

# 京仏連だより

第35号

編集・発行

京都府仏教連合会

理事長：安永 雄玄

事務総局

〒600-8501

京都市下京区堀川通花屋町下ル

本願寺寺務所内

TEL 075-371-5181 (代)

FAX 075-371-5310

京都府仏教連合会

京都府仏教連合会とは

主な活動

京仏連だより

理事・評議員会報告

お問い合わせ



## お知らせ



2023/03/17

2023(令和5)年度 花まつり開催のご案内

## ご挨拶

京都府仏教連合会

理事長 安永 雄玄



平素から、京都府仏教連合会の活動に対し、ご理解ご協力を賜っておりますことと厚く御礼申し上げます。

このたび、二〇二二(令和四)年度から二会計年度、京都府仏教連合会の理事長を務めさせていただくことになりました。浄土真宗本願寺派本山本願寺(西本願寺)執行長の安永雄玄と申します。まづもって、木越前理事長をはじめ、前事務総局の真宗大谷派(東本願寺)の皆さまには、約二年に亘り本会の運営にご尽力くださいましたこと、衷心より感謝申し上げます。

当会は、仏陀釈尊の教えを基調とし、会員相互の緊密な連携のもと、当会に加盟する寺院がそれぞれの教化活動を実践するとともに、時代に即応した教化伝道を中心とする事業の推進によって、地域社会の向上と平和の実現に寄与することを目的として活動しています。

二〇一九(令和元)年十二月に確認された新型コロナウイルス感染症は、瞬間に世界中にその感染が拡大し、日本に

おいても、緊急事態宣言が発令されるなど、日常生活や経済活動に大きな影響を与えました。

当会の活動も諸行事を縮小・中止せざるをえず、本来の活動が困難な状況が続きました。

そのような社会状況のなか、日本政府は、社会経済対策や医療提供体制を継続させながら感染拡大防止に努めてまいりましたが、本年五月八日から、感染症法上の分類を季節性インフルエンザと同等の「五類」に引き下げる方針を表明するなど日常生活や経済活動の回復に向けた考えを決定いたしました。

当会におきましてもポストコロナを見据え、日常生活の回復に向けた考え方と感染症対策の徹底を両立しながら様々な事業を進めてまいりたく存じます。

当会の発展が、仏教の興隆さらには人類永遠の福祉に繋がるといふ思いで、誠心誠意尽力いたす所存です。

何卒ご教導を賜りますようお願い申し上げます。

### 京仏連活動報告

#### 二〇二二(令和三)年度

##### 釈尊成道会・就職永年勤続表彰

去る二〇二二(令和三)年十二月八日(水)、東本願寺しんらん交流館において釈尊成道会を執り行った。

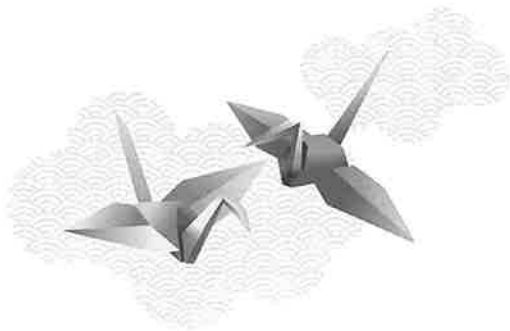
前年度の住職永年勤続表彰式典は新型コロナウイルスの感染拡大により中止となったため、このたびは二年ぶりの開催となった。

西脇隆俊知事の祝辞が届き「長年にわたり寺院を護ってこられた。それぞれの地域で互いの立場や気持ちを理解し尊重するという共生の精神を守り伝えてこられた。」と山下晃正京都副知事より代読された。木越理事長は、「感染症の拡大によりマスクの着用が社会通念として定着したが、自分が感染したくない(自己)、愛する人をまもりたい(利他)。この『自利利他円満』を我が課題とするところが仏教者としての大きな仕事である。」と述べた。

授式者を代表して、勤続四十年表彰対象の高木英準住職(西山浄土宗 佛陀寺)は、「お寺の跡取りを養成する務めが残っている。悔

いがないように精進したい」と述べた。なお、この度の対象者(総勢五十三名 次項参照)には、それぞれ表彰状と記念品が贈られた。

※二〇二二(令和三)年度の仏教講演会については、感染症拡大により中止となった。



#### 二〇二二(令和四)年度 花まつり

去る二〇二二(令和四)年四月九日(土)、浄土宗西山深草派の総本山 誓願寺本堂内において立誠仏教団及び京都府仏教連合会によって花まつり法要を厳修した。

当日は、立誠仏教団団長 長谷川晃雄氏(浄土宗西山深草派 妙心寺 住職)の導師により執り行われ、当連合会を代表して事務総局が灌仏を行った。

新型コロナウイルスの感染拡大により、三年連続で式典及びパレードが中止となったが、各本山や各関係幼稚園に対して花の種を寄贈し、それぞれ参拝者や園児に手渡された。

皆で集う花まつりの開催はかなわなかったが、各家庭などそれぞれの場所においてお釈迦様のお誕生をお祝することとなった。

二〇二一(令和三)年度  
**京都府仏教連合会**  
**住職永年勤続表彰**  
**受賞者一覧(敬称略)**

■五十年知事表彰 四名

浄土真宗本願寺派

中路 孝信 (専心寺)

真宗大谷派

久連松義範 (真西寺)

浄土宗西山禅林寺派

奥垣内圭哲 (大蔵寺)

加野 恵宣 (教念寺)

※奥垣内圭哲氏については、京都仏教会で  
知事表彰のため理事長表彰を授与

■四十年理事長表彰 十九名

浄土真宗本願寺派

勝見 信子 (一心寺)

香山 尚教 (金蔵寺)

松本 正英 (正久寺)

和田 淳 (尊超寺)

真宗大谷派

佐々木元博 (願樂寺)

浄土宗

小川 隆宏 (善導寺)

古寺 忠夫 (浄仙寺)

臨済宗妙心寺派

野田 秀雄 (見性寺)

伊藤 正明 (大乘寺)

大江 文童 (大信寺)

河口 研仁 (無量寺)

高井 隆成 (上品蓮臺寺)

真言宗智山派

石垣 源雄 (無量院)

沢田 教英 (安養寺)

塩田 賢英 (極樂寺)

高木 英準 (佛陀寺)

西山浄土宗

久我 儼昭 (総本山禅林寺)

浄土宗西山禅林寺派

三田 真史 (淨福寺)

北條 宗昭 (興元寺)

岸本 深 (善照寺)

真宗大谷派

岡崎 眞澄 (獨證寺)

岸本 宏 (正安寺)

久志本芳博 (本浄寺)

臨 由夫 (正願寺)

宮下 正信 (報恩寺)

浄土宗

池原 聽照 (撰取院)

大田 清昭 (西徳寺)

大野 貴雄 (西園寺)

川端 法元 (安樂寺)

榊原 孝道 (玄忠院)

柴山 康彰 (常立寺)

立田 敏学 (勝嚴院)

寺西 正毅 (阿弥陀寺)

林 隨啓 (西方寺)

福田 良孝 (西林寺)

本多 廣賢 (常念寺)

前田 尚楓 (善福寺)

三輪 正仁 (阿弥陀寺)

臨済宗妙心寺派

金岡 俊英 (少林寺)

床分 英俊 (洞泉寺)

西 大法 (東源寺)

村井 俊哉 (西林寺)

真言宗智山派

笠原 隆裕 (玉洗院)

三神 栄法 (法泉寺)

浄土宗西山深草派

赤壁 泰憲 (阿弥陀寺)

加藤 俊宏 (専称寺)

渡邊 俊法 (慶照寺)

以上

理事・評議員会 報告

■二〇二二(令和三)年度

第二回 理事・評議員会

日時 二〇二二(令和四)年三月三十一日(木)

十四時より

会場 真宗大谷派(東本願寺)  
宗務所二階第四・五会議室

【報告事項】

二〇二二(令和三)年度事業現況報告及び予算執行状況について

【審議事項】

①二〇二二(令和四)年度事業計画(案)について

②二〇二二(令和四)年度歳入・歳出予算(案)について

【審議結果】

全て承認

■二〇二三(令和四)年度

第一回 理事・評議員会

日時 二〇二三(令和四)年七月二十六日(火)

十四時より

会場 西本願寺  
開法会館三階多目的ホール

【報告事項】

役員の変動報告

【審議事項(評議員会)】

二〇二三・二〇二三(令和四・五)年度理事・監事選出について

【審議結果(評議員会)】

承認

【審議事項(理事会)】

①二〇二三・二〇二三(令和四・五)年度理事長選出について

②二〇二三・二〇二三(令和四・五)年度事務総長指名について

【審議結果(理事会)】

①武田昭英理事(西本願寺執行長)を理事長に選出

※西本願寺執行長交代により安永雄玄理事長に変更  
(令和四年八月二十八日付)

②出羽宏信(西本願寺内務室部長)を事務総長に指名

【審議事項(理事・評議員会共通)】

①二〇二三(令和三)年度事業報告及び決算について

②二〇二三(令和四)年度補正予算(案)について

【審議結果(理事・評議員会共通)】  
全て承認

(役員名簿)

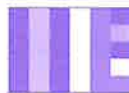
※二〇二三(令和五)年三月三十一日時点

西本願寺	安永 雄玄	◎
東本願寺	木越 涉	○
知恩院	貴田 善澄	○
妙心寺	野口 善敬	○
智徳院	芙蓉 良英	○
醍醐寺	驥瀬 宥雅	○
日蓮宗京都府第一部宗務所	橋本 一妙	○
曹洞宗京都府宗務所	萩野 昌彦	○
光明寺	土江 賢祥	○
誓願寺	加藤 良邦	○
永観堂禪林寺	奥垣内圭哲	○
興正寺	秦 直樹	○
佛光寺	八木 浄顕	○
本能寺	佐藤 泰慎	○
本誓寺	赤塚 日辰	○
妙蓮寺	佐野 充照	●
金戒光明寺	橋本 周現	○
知恩寺	山本 正廣	○
清浄華院	稲岡 正純	○
大教寺	西山 恵龍	○
高野山京都別院	柏田 良辯	○
専修寺京都別院	安田 真源	○
中京仏教会	三縁 勝弘	○
花園仏教会	石河 法寛	○
多賀仏教会	石津 幸次	●
井手仏教会	明山 年洋	○
大津町仏教会	関加井良典	○
西本願寺	出羽 宏信	○

◎ 理事長 ○ 理事 ● 監事



# 京仏連だより



## 第7回花まつりデザイン募集

応募締切  
2023年  
9月29日(金)  
まで  
※当日消印有効

### 募集要項

第6回花まつりデザインを使用したポスター・絵はがき



ポスター大賞作品(一般)



ポスター大賞作品(満12才以下)



釈迦誕生ポスター(本会)



絵はがき大賞

#### 応募資格

プロ・アマチュア問わず、すべての方に応募いただけます。  
(ただし、作品採用の場合、修正や転用に応じられること)

#### 応募条件

未発表のオリジナル作品で、仏教行事である「花まつり」を題材として自由に作品を描いてください。なお、作品に文字は入れないでください。  
(例:お釈迦さまに甘茶をかける場面、ご誕生をお祝いする場面、寺院の行事やイベントの場面など)

#### 作品規定

素材・画材・技法は自由(デジタル作品も可)、立体物は不可  
応募する作品は、下記のサイズを参考に制作してください。(複数応募可)

#### ●募集作品サイズ●

用紙: A3サイズ以上(297mm×420mm以上)  
デジタル: 300dpi以上(15MB以上、5000×7000ピクセル以上)

#### 審査方法

10月に審査会を開催し、大賞作品には主催者より連絡します。  
審査に関する電話やメールでの問い合わせはご遠慮ください。

#### 応募方法

本会webサイトより応募用紙をダウンロードし必要事項を明記の上、1作品につき1部同封してください。作品は折り曲げずに(筒状は可)郵送してください。  
(デジタル作品もカラー出力後、郵送にて受付となります。)

作品送付先・お問い合わせ

公益財団法人 全日本仏教会 広報文化部  
〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-4 明照会館2階  
TEL:03-3437-9275 FAX:03-3437-3260 E-mail:kouho@jbf.ne.jp



公益財団法人  
**全日本仏教会**  
WFB(世界仏教徒連盟)日本センター



全日本仏教会 検索  
<http://www.jbf.ne.jp>

